



■発行所／(株)びゅ〜すまいる編集舗・みまもりプレス編集部  
 ■2023年6月15日発行号 ■TEL.03-6807-8287 ■発行者・編集人／八木澤 晃 ■毎月第3木曜日発行

## タイホ防災

<https://www.taihobousai.com>

# 高齢者目線の「交流型見守りサービス」販売開始

## 操作がしやすい『L1m-net』を活用

総合防災企業のタイホ防災(大阪市住吉区)では、交流型高齢者見守りサービス『紡 ~つむぐ~』の提供を開始しました。

従来の「監視型」見守りサービスと違い、高齢者でも簡単に操作ができるというツール『L1m-net』(エルワン ネット)を利用し、日常のコミュニケーションを行うことが安否確認にもつながるといった内容。

『L1m-net』は、「スマホ」の操作が難しい高齢者目線で作られたコミュニケーションツール。専用機器に専用カードをおいてボタンを押すだけで、利用者の状況を共有することができるというもの。専用カードには「元気を知らせる」「困りごと、相談がある」「外出する」などの他、個人で設定できるカードもある。

また、運営側からは「季節ごとのメッセージ」や「緊急のメッセージ」「心がホッとするメッセージ」などの音声に

よる案内が届く。従来は「ピピピッ」という音のみの通知だったが、『紡』の場合にはメッセージをテンプレート化し繰り返すことで、聞き逃しにならないよう工夫されているとのこと。

さらに、利用者からの通知が「半日以上」ない場合には、運営側に通知が届き、運営側が選任した地域の見守り隊が駆けつけ、利用者の安全を確認するという仕組みも。「利用者とその家族が離れて暮らしている場合に特にこの特徴が活きる。そしてこのコミュニティシステムが紡の最大の特徴である——(同社)」

何もなかったとしても、顔を合わせることで利用者と見守り隊のコミュニケーション機会となり、利用者が地域や人につながるきっかけとなる。

「繭から糸を紡ぐように、日々のコミュニケーションを欠かさず積み上げていくことで、家族間の対話を紡ぎ、安心安全な日々を過ごすと共に、高齢者の孤独死を防ぐことが狙い——(同社)」としている。

利用料金は『月額4,800円(税別) = 1日あたり160円(税別)』。(※記事アップ時の情報です。詳細は公式サイトにてご確認ください)



▲繭から糸を紡ぐようなコミュニケーションを積み上げる

## シニアが元気になると 日本が元気になる！

**元気シニア倶楽部  
会員募集中!!**

—入会費・年会費なし—

一般社団法人

**日本 S 元気シニア総研**

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 4-4-5 第3伊藤ビル4階  
 tel.050-5533-3100 fax.03-5791-5859 Email. info@genkisenior.com



## 「自信を持って高齢者ケアに取り組める1冊」として――

『介護・ケアワークの「なぜ?何?」クエスチョン』発売 ――メディカル・ケア・サービス――

メディカル・ケア・サービス（学研ホールディングスグループ/さいたま市）では、新刊『介護・ケアワークの「なぜ?何?」クエスチョン』を発行した。

タイトルにある通り、高齢者ケアの『なぜ?何?』の73選を掲載。

「高齢者ケアを自信を持って実施するには、手順を暗記する・覚えるだけでなく、『なぜそうするのか』『何でそうなるのか』という根拠と理解が重要です。介護技術の基本から高齢者によく起きる症状・疾患の医学系知識のエビデンスからQ&A形式と豊

富なイラスト、図表で理解しやすく身につきます。いつでもそばに置き、疑問の解決や確認に役立つコンパクトな1冊です。近年の感染症の流行を踏まえた感染対策・対応についての解説も網羅しています――」（本書紹介文より）

今回の発刊にあたり同社では、「これまで「認知症ケア」を中心とした介護事業で培った知見を生かし、家族介護者や介護従事者、学生、また健康づくりや予防に取り組む方々に向けた出版物の刊行を開始します――」としている。



<https://www.mcsg.co.jp/>

## 未来型電動カート『myride (マイライド)』販売開始

ボタンひとつで「折り畳み・復元」も ――今仙電機製作所――



<https://www.imasen.co.jp/>

福祉機器の開発、製造、販売を行う今仙技術研究所(岐阜県各務原市)では、未来型電動カート『myride(マイライド)』の販売を開始した。

前輪タイヤに特殊な「オムニホイール」を採用。屋外では優れた直進性と50mmの段差乗越性能によって歩道を安全に走行できるというのが特徴。また、屋内ではジョイスティック操作によって狭い場所も走行可能な小回り性能を発揮する。さらに、

ボタン操作一つで、電動カートの「折り畳み・復元」ができるという点も注目ポイント。

「『myride』は、足腰に不安を抱えている方や運転免許証を返納されて移動手段にお困りの方に、今一度「自らの意思で動く楽しさ」を提供する電動カートです。視認性を上げる大型LEDとスタイリッシュな外観によって、近未来的なデザインとなっています――(同社紹介文より)」

アイデアの**商品化**を推進する 発明事業化促進  
身近な**発明展**  
身近な**ヒント**

特許料  
3億円!

アイデア  
募集中

特許料  
6千万円!

発明家たちの  
登竜門

企業の  
新製品  
開発に



小さな創造を社会に活かす  
一般社団法人**発明学会**

<https://www.hatsumei.or.jp/>

情熱の発明商品・発掘プロジェクト  
**生活にやさしい『なるほどアイテム』を探せ**

当コーナーでは、発明学会（東京都新宿区）のご協力をいただき「情熱の発明品」をご紹介します。子どもや高齢者、そして生活全般にやさしい「なるほどアイテム」をピックアップします！掲載された商品に興味のある方は下記までご一報ください。

**第72回 腰をかがめなくても  
 簡単にパンツがはける安心と喜びを!!**

**『ヘルプリング はけた輪』**

**[下着装着補助具] 腰痛・ひざ痛の方に朗報!!  
 かがまなくてもひとりで穿ける!**

**ヘルプリング わ はけた輪**

この開発商品は、腰痛・ひざ痛・加齢により身をかがめるのが困難な方たちを対象にした、下着の装着補助具です。 **特許第6244514号**



- 特長**
- 1 体をかがめなくても、簡単にパンツの装着ができる。
  - 2 軽くてコンパクトになり、どこにでも持ち歩くことができる。
  - 3 介護者が要介護者にパンツを簡単に装着させることができる。

**装着手順**



- 1 細いチューブを反対の太いチューブの先に差し込み、丸い輪の状態になります。
- 2 輪の中にパンツを入れ、パンツの腰ゴム部を輪の内から外に掛けます。
- 3 ベルトを持ち、パンツを足元に降ろし、パンツの足元に足を通します。
- 4 ベルトでパンツをヒザ上まで引き上げます。
- 5 引き上げたパンツの前面の腰ゴム部をチューブから外します。
- 6 装着補助具の左右の持ち手を持ち、体の前方へ引き抜きます。
- 7 ヒザ上まで引き上げたパンツを手で装着、完成させます。



↑公式ホームページ  
 (使い方動画や購入はコチラ)

お母さんの介護をお手伝いしていた森本敏子さん。

ある日、お母さんがトイレの便器に腰掛けて紙パンツを履き替え中、足を通すため屈みすぎて、前のめりに頭から転げ落ちてしまい、脳しんとうを起こしてしまいました。

そんなことがあった後、今度森本さんご自身が坐骨神経痛になってしまい、お風呂上りなどで、下着を履き、腰まで上げる上げることが、痛くて痛くてなかなかできない、とても辛い経験をすることになりました。

下着（パンツ）を上上げるということは、中々他人に頼みにくい、恥ずかしさなどもあって、出来る限り自分の手で履きたいと、わが身の体験で実

感じた森本さん。ネットでも便利に使えるものが見当たらなかったために、自身の手で体験をもとに発明をしたのが、腰をかがめなくても簡単に下着がはけるヘルプリング「はけた輪」です。

構造は、差し込み式で固定できるチューブの対向部2か所に、引き上げベルトを設けた構造です。使い方はとてもカンタン！差し込み式のチューブを環

状に固定したら、環状になったチューブの内側から下着を通し、外側に向かってチューブに巻き付けて固定すれば準備完了。ベルトを下げ足元に降ろした下着に両足を通したら、ベルトを上げ下着を膝上に乗せ前ゴ

ム部をチューブから外します。持ち手を前方へ引きぬけば下着が履ける仕組みです。森本さんは、この「はけた輪」の販売のため、自身で「MY企画」

というアイデア商品を販売する事業を開始し、ネットショップではこれまで100個ほど販売したとのこと。「二人でも多くの方に使ってよかった」と喜んで頂きたいと語る、森本さんのやさしさがつまった発明品「はけた輪」を買われた方の「笑顔の輪」

は、これから全国へと広がっていくことでしょう。(松野泰明)



**無料プレゼント!** 発明ガイドブック

**「発明ライフ入門」**(希望者は下記まで)

〈この商品のお問い合わせは〉

**一般社団法人 発明学会 発明アドバイザー 松野MP係 まで**  
 東京都新宿区余丁町7番1号 発明学会ビル  
 ☎ 03 (5366) 8811 y-matsuno@hatsumei.or.jp

# こちら『元気シニアビジネスアドバイザー!!!』

ブレインモンジュ・林野均の「シニア`萬、遊記」第69回

## 前方後円墳、買いますか？

先月、「墓じまい」について記事を書きましたが、色々調べていくなかで、「前方後円墳」が売れているという情報に接しました。とは言っても、巨大な前方後円墳にひとりで納骨されるわけではありません。

全長53メートル、円墳部分の直径が16.3メートルで高さが3.5メートルの「前方後円墳」型の土地に、全体で3,100人分を納骨できる納骨室が芝生の下に設けられているそうです。

1人分の区画は30センチ四方。土中にある樹脂製の納骨室に骨壺を収める方法と、土中の微生物が分解できる綿を使った納骨袋で埋葬する方法があり、土に還ることも可能だそうです。毎月1回、霊園が合同法要を執り行っているそうです。

これは、福岡県新宮市の新宮霊園が令和4年4月から売り出している「古墳」型永久墓。売れているのは「古墳」というインパクトからだけではなく、少子高齢化によるお墓の後継難という理由もあるようです。代々引き継ぐものではなく、一代限りのお墓です。最近では、墓石を使う「一般墓」よりも、墓石の代わりに樹木や草花を植える

「樹木葬」などの後継者不要のタイプが主流になってきているようです。

明治から昭和（第二次世界大戦前）にかけて当たり前のように行われてきた、家父長制度を基にした財産やお墓の継承習慣は、いまや見直しの時期になってきたのでしょうか。と同時に、親と子の関係性の変化も示唆しているように思います。



◎画像はイメージです。

Author / 林野 均 (はやしのひとし)

プランニング・ブレイン・モンジュ代表 / 一般社団法人 日本元気シニア総研研究委員

『元気シニアビジネスアドバイザー』資格を取得後、元気シニア総研研究委員として、シニア向け商品やサービスの取材を「自らのシニア目線」で精力的に行なっている。

<https://planningbrain.com>



デイサービス生活相談員ネットワークの  
『生活相談員』講座

ちっちゃいマメをおっきく育て、  
夢のある未来を創造します。

株式会社スリービーンズ

<http://3beans.jp>

*Let's enjoy your senior life*

元気なシニアライフを  
応援します！

<https://planningbrain.com>

シニアのためのコンシェルジュ

プランニング・ブレイン・モンジュ

tel.090-3682-3310